

令和6年1月22日
内閣府沖縄総合事務局
農林水産部農村振興課

令和5年度農業農村整備事業等優良工事等の受注者の表彰決定について

沖縄総合事務局では、受注者の設計・施工技術のレベルアップ、地域貢献活動への積極的な取組等について、受注者の意欲の高揚を図り、事業の円滑な推進に資することを目的に、工事・業務の成果が優秀なもの及び事業地区の受益地域内で優れた地域貢献活動を展開したもので他の模範となるものを表彰しています。

令和5年度における沖縄総合事務局所管農業農村整備事業等優良工事等の受賞者は以下のとおりです。

沖縄総合事務局長表彰

部 門	受 賞 者
優良工事	有限会社 大里建設
優良業務	サンスイコンサルタント株式会社 九州支社

問合せ先

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号
沖縄総合事務局農林水産部農村振興課
TEL:098-866-1652(直通)
担当者:技術審査官 鋤野 和信
設計係 野口 賢太郎

【優良工事部門】

対象工事: 令和3年度 石垣島農業水利事業 大浦3号送水路伊原間工区(その1)工事

受注者: 有限会社 大里建設

【工事概要】

本工事は、中心部と北部地域を繋ぐ唯一の主要道である県道下に大浦3号送水路を建設するものであり、交通量が多く片側交互通行で施工を行う工事。

工事場所: 沖縄県石垣市字伊原間フクイダ原地内

工期: 令和4年6月24日～令和5年3月10日 (260日間)

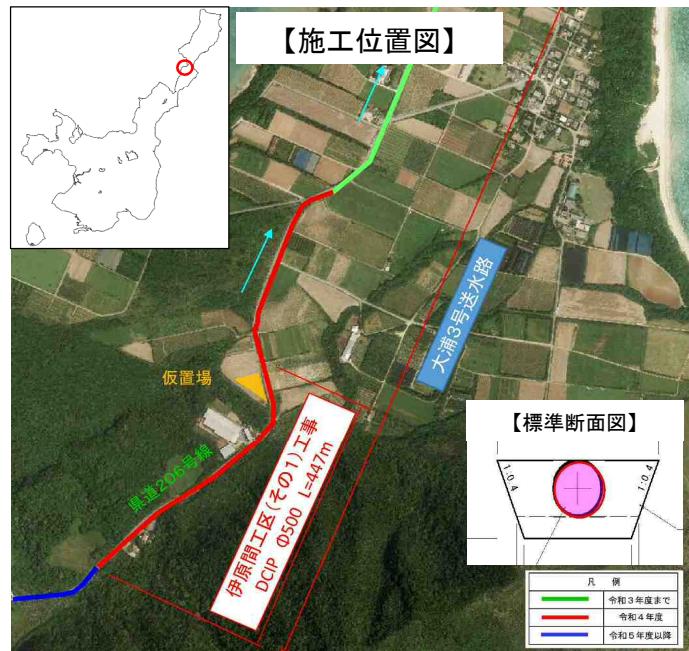
施工概要: 管水路(DCIP φ500) L=447m

【表彰理由】

・掘削等作業及び施工管理等に情報化施工技術を活用し、効率的な施工を行うとともに施工精度の向上を図っている。

・接触災害防止のための人検知衝突軽減システムの設置、遠隔確認自動録画システムによる作業員だけでなく一般車両も含めた遠隔監視等を行い安全性に配慮している。

以上のとおり本工事は、複数の先進的な取り組みによる効率的な施工に関する工夫及び安全対策に関する工夫が高く評価できるため表彰するものである。



【効率的な施工に関する工夫】



・MGバックホウ、出来形管理用TSなど情報化施工技術の活用

【安全対策に関する工夫】



・人検知衝突軽減システムによる接触災害防止

・遠隔確認自動録画システムによる安全対策(24時間監視)

【優良業務部門】

対象業務：令和4年度 宮古伊良部農業水利事業 保良取水施設他実施設計業務
受注者：サンスイコンサルタント 株式会社 九州支社

【業務概要】

本業務は、国営宮古伊良部土地改良事業にて計画している保良取水施設及び保良取水路、またそれらに伴う管理用道路の実施設計、及び既設畑かんパイプライン移設に関する図面作成等を行うものである。

業務場所：沖縄県宮古島市城辺地内

業務期間：令和4年7月6日～令和5年3月17日（255日間）

業務內容：1 取水施設 實施設計 N=11箇所

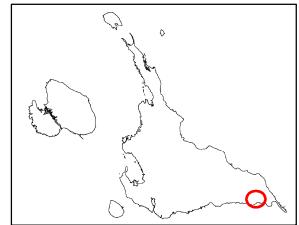
2 取水路 実施設計 L=2,240m

3 管理用道路 実施設計 L=260m ほか

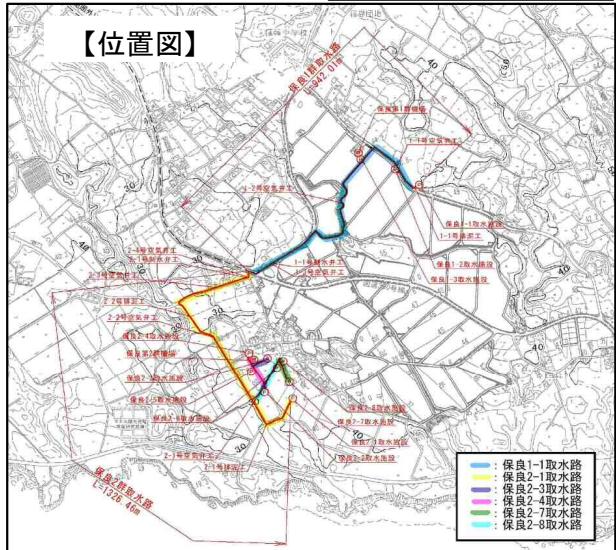
【表彰理由】

- ・取水施設のポンプ出力を考慮し送水路の比較検討を行いコスト縮減を図っている。
 - ・一部取水路は集落内を通過する計画であるため、車両交通の阻害や施工時の騒音・振動被害等が生じる恐れがあることに加え、狭幅の道路下には上水道が埋設されていることなどから、集落道埋設を回避する路線と比較検討し路線を決定していることは、集落の工事施工による影響に配慮している。
 - ・問診調査の実施により予定管理者の要望も反映した施設設計を行い、将来的な維持管理のしやすさも考慮した施設設計になっている。
 - ・管理用道路などにおいて、舗装と構造物境界部からの雑草抑制対策として防草材を計画しており、地域特性等へ配慮している。

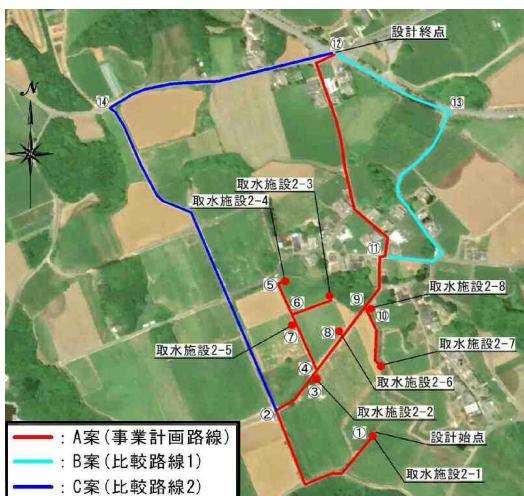
以上のことより、本業務はその成果が特に優秀で高く評価できるため表彰するものである。



【位置図】



○保良2群路線（取水路）の路線検討



○維持管理のしやすさも考慮した施設設計

